

## 日本の古代歴史と現代社会



薬師寺展に学ぶ大和中華思想  
世界連邦金沢支部会員  
**村田 秀彦**

グローバルズムに  
流され過ぎていないか

古代から和魂漢才という言葉がある。漢は中国を指す。わが国は、これまで外国の文明を学び、和魂、語弊抜きで言うなら大和魂でこれを消化し、日本独自の文明を育ててきた。明治の文明開花はさしずめ和魂漢才であり、戦後の復興発展は和魂漢才であろう。日本は軍国主義敗戦焦土から自由主義国でも際立つ自由平等社会を実現、その上経済面においても世界的経済大

国に発展した。これを歴史的な成功の占領政策と米国は自負した。その成功の秘訣はと問われれば、和魂即ち大和魂と答えたい。その証拠に、米国は世界各地で日本と同じ占領政策を行っていないが反米結果しか得られていない。日本占領下では、大和魂は軍国主義思想として排除された。それでも和魂は生きていた。和魂の互助精神による経済復興は、共産主義国以上の共産国と揶揄された社会をも実現した。昭和初期、総国民に生活中の意識が行き渡った記憶がある。

"井戸堀代議士"は  
もう死語か

平成のバブル景気とともにアメリカンドリーム崇拜風潮が生まれた。その結果、日本は金銭・唯我志向の競争社会となり、所得階層の二分化が始まった。バブル崩壊、景気低迷が続く中、更に所得弱者の沈黙化が進み社会問題となっている。助け合い、清貧、井戸堀代議士、人は石垣等、個人・企業の和魂を象徴した言葉は今や死語となっている。先頃、石川県立美術館で薬師寺の宝物展が開かれた。薬師寺は天武・持統天皇夫妻の祈りの寺である。両天皇期は古代の氏族(部族)国家から律令国家への画期に当たると。日本の律令国家は中国の律令の和魂漢才の賜物である。その和魂による律令精神は、明治期に至るまでのわが国の精神的規範となった。千四百年以上も昔の飛鳥・白鳳文化が今なお日本人の心打つ何かを宿している。

"和魂"で見直す  
方途ありや

天武天皇は大王に代え天皇を称し始めた。これは中国の冊封体制からの離脱であり、大和中華思想の確立である。それと同時に、氏族が有した部民を公民法、氏族には朝廷

の官位を与え(貴族化)、官位に準じた俸祿を与える皇權專制律令国家が始まった。官位の位階は氏族の姓(かばね)、官職は位階によって決まった。氏族の姓は、氏族祖先神の出生譚・系譜で決まる。その根拠書である古事記・日本書紀を整備した。中国では天命による易姓革命で皇帝となるが、日本では記紀による万世一系の皇孫が天皇を継ぐこととなった。

これらの大和中華思想や万世一系思想が相まって明治維新前夜の尊皇攘夷運動へ繋がっていく。しかし一転、明治維新達成時、その千三百年続いた攘夷という和魂漢才の考え方は捨て去られ、新たな

暑中お見舞い  
申し上げます

パッケージ・製園  
マツバラ株式会社  
代表取締役 **松原 靖之**

本社 金沢市小坂町北一四六二  
TEL 〇七六・二五・七九七  
金沢市福増北二八九七  
安原工場 TEL 〇七六・二四九・〇四五〇

和魂漢才で文明開化を迎えた。その変わり身の早さに驚く。現在、わが国は、和魂を忘れたグローバル化に押し流されているように見える。和魂で見直す方途があるのか。変わり身はあるのか。歴史を振り返りつつも結論は出ない。(金沢都市開発株式会社社長・金沢市在住)

## 第42回世界連邦推進

## 全国小・中学生ポスター・作文コンクール作品募集

世界連邦運動協会石川県連合会は、表記のポスター・作文コンクール作品を県内の小・中学生から募集しています。県大会のあと優秀作品は全国大会にも出品されます。募集要項は次のとおり。

▽テーマ「世界はひとつ」「人類みな家族」「地球はみんなのもの」「みんな友達」「世界連邦をつくろう」「戦争をなくすために」「地球環境の保全」「かけがえのない地球」など、平和や環境問題、世界連邦の趣旨に叶うもの。  
▽作品規定 ポスターは大き

さB3版。ポスターカラー、水彩、クレヨン、はり絵その他画材は自由。作文は小学生は4百字詰原稿用紙2枚以内、中学生は同4枚以内。▽募集期間 2013年7月10日(9月30日)▽作品の送り先 〒920-1165 金沢市若松町3-168-1 関戸正彦  
▽審査 石川地区で行うほか、優秀作品は全国大会へ。▽展示 石川県内の優秀作品は10月5日頃▽後援 世界連邦宣言自治体全国協議会、北国新聞社、金沢市教育委員会、白山市教育委員会、野々市市教育委員会、文部科学省



写真 富岡省三写真展「願みる景」から  
(さる6月下旬・しいのき迎賓館で) その①